

科目名	スポーツツーリズム論	科目分類	■専門科目群 (第1グループ) □総合科目群 (第2グループ)
			観光学科 □必修 ■選択 学科 □必修 □選択
英文表記	Sports Tourism Business	開講年次	□1年 ■2年 □3年 □4年
ふりがな	つかはら ゆうじ	開講期間	□前期 ■後期 □通年 □集中
担当者名	塚原 雄二	修得単位	2単位
授業のテーマ	ツーリズムに関わるスポーツの概要を学ぶ		
授業概要	スポーツツーリズムについて、その意義、現状、各種の個別の事例を学び、ツーリズムの重要なコンテンツとしてのスポーツの理解を深める。		
到達目標	スポーツをツーリズムの観点から見て考える能力を身につける。		
授業時間外の学習	(1) 新聞等のメディアを通してスポーツツーリズムに関わる社会や産業の動向を注目しておくこと。 (2) グループワークのための自宅学習		
履修条件	ツーリズム事業を幅広く学ぶことを望む人		
授業計画			
第1回	オリエンテーション (授業の進め方)。 1. スポーツツーリズムとは何か		
第2回	2. スポーツツーリズムの現状		
第3回	3. スポーツツーリズムの条件		
第4回	4. 訪日外国人の観光目的		
第5回	5. スポーツツーリズムへの行政の取り組み		
第6回	6. トナム、ニセコにみるスポーツツーリズムの復興		
第7回	7. 2020年東京オリンピック・パラリンピックで期待される効果		
第8回	8. 元祖スポーツツーリズム、江戸時代のお伊勢参り		
第9回	9. サンチャゴ・デ・コンポステーラの巡礼旅		
第10回	10. フランスドライブ旅行		
第11回	グループワーク (スポーツツーリズム・コンテンツの事例研究) (グループ分け、テーマ選定、)		
第12回	グループワーク (調べ学習、教員との討論)		
第13回	グループワーク (発表とQ&A、相互評価) その1		
第14回	グループワーク (発表とQ&A、相互評価) その2		
第15回	グループワーク (発表とQ&A、相互評価) その3		
第16回	定期試験		
テキスト	使用しません。 スライドおよびプリント等によって授業を行います。		
参考文献・資料	その都度案内します。		
成績評価の方法	定期試験60%、その他40% (授業参加度、グループワーク等) を基本として総合的に評価します。 出席回数が規定に満たない場合は試験を受けることができません。 ・出席確認時に不在だった場合は原則としてその回は欠席とします。 ・授業中に無許可で退出した場合は欠席とします。		
成績評価基準	【平成27年度(2015)以前に入学した学生】 優(100~80点)、良(79~70点)、可(69~60点)、不可(59点以下) 【平成28年度(2016)以降に入学した学生】 秀(100~90点)、優(89~80点)、良(79~70点)、可(69~60点)、不可(59点以下)		

オフィスアワー	金曜日 10:30-15:30 、授業の前後やメール等で事前にリクエストしてください。
学生への メッセージ	ツーリズムの対象となるスポーツはこれから重要性を増していきます。ツーリズムとスポーツを結び付けるという創造的な授業ですので楽しみながら一緒に考えていきましょう。